

## 癌化学療法レジメン登録書

レジメン名	FTD/TPI+BEV
対象疾患	治癒切除不能な進行・再発 結腸・直腸癌
1クールの日数	28日
目標コース数	可能な限り継続

登録医師名	岩松 清人
登録医師署名	
レジメン審査 委員長署名	
登録日	2022年 7月 1日
最終改訂日	年 月 日 (第 版)

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	ロンサーフ	FTD/TPI	下記参照		po		d1~d5 d8~d12
2	ベバシズマブBS	BEV	5	mg/kg	div	下記参照	d1、d15
3							
補足	ロンサーフ1日量：35mg/m <sup>2</sup> /回 1日2回 朝・夕食後 1.07m <sup>2</sup> 未満：35mg/回(70mg/日)、1.07m <sup>2</sup> 以上～1.23m <sup>2</sup> 未満：40mg/回(80mg/日) 1.23m <sup>2</sup> 以上～1.38m <sup>2</sup> 未満：45mg/回(90mg/日)、1.38m <sup>2</sup> 以上～1.53m <sup>2</sup> 未満：50mg/回(100mg/日) 1.53m <sup>2</sup> 以上～1.69m <sup>2</sup> 未満：55mg/回(110mg/日)、1.69m <sup>2</sup> 以上～1.84m <sup>2</sup> 未満：60mg/回(120mg/日) 1.84m <sup>2</sup> 以上～1.99m <sup>2</sup> 未満：65mg/回(130mg/日)、1.99m <sup>2</sup> 以上～2.15m <sup>2</sup> 未満：70mg/回(140mg/日) 2.15m <sup>2</sup> 以上：75mg/回(150mg/日)  ベバシズマブBSの投与時間は初回投与時90分で行う。忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間、3回目以降30分で投与可能。						

催吐リスク	中等度
前投薬	
減量規定	ロンサーフ：好中球数500/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数50,000/mm <sup>3</sup> 未満 コース単位で1日単位量として10mg/日単位で減量。最低投与量は30mg/日まで ベバシズマブBS：国内臨床試験における高血圧、蛋白尿等の休薬・中止基準あり
主な副作用	悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、倦怠感、下痢、口内炎、高血圧、出血、尿蛋白陽性、消化管穿孔、血栓塞栓症、創傷治癒遅延
参考文献	適正使用ガイド（ロンサーフ、アバスチン） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	

投与スケジュール

Day (1、15)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL  1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL ベバシズマブBS注  1日1回	1本 5mg/kg	初回90分 2回目60分 3回目以降30分